

▲屋内グラウンドでゲームを楽しむ子供たち

北海道で一番うれしかったこと

だから、北海道に行けて本当によかったと思います。大人になつたら、また北海道に行つて、友達にもう一回会つてみたいなあと思います。



▲楽しく、おいしかったバーベキュー

北海道の思い出

通の思ひ出

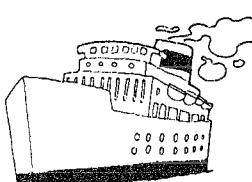
六 年 一 組 立 松 楽 し か 二 た 交 流 会

卷之六

た。交換する時間がもつとあつたらなと思いました。

ゲームもとても楽しかったです。考えててくれた人に感謝しています。その中で、生まれた月ごとに集まるのがありました。9月はぼく1人かどりきできましたがほかこ

友達ができるか心配でした。
でも友達もできてとても良か
ったです。施設見学の後のス
ポーツ交流会でも、スポーツ
というより簡単なゲームで、
すぐ覚えられたので、楽しく
過ごせました。



▲ 答礼をする棚橋洋佑君

小学生ら120名が 月形町へ

村内の小学生が8月1日から5日間の日程で、北海道月形町を訪問し、5つの小学校児童と友好を深めあいました。交流会に参加したのは、5・6年生110名と皆川校長先生以下、引率の先生、村関係職員ら10名の総勢120名。

村内の小学生が8月1日から5日間の日程で、北海道月形町を訪問し、5つの小学校児童と友好を深めました。交流会に参加したのは、5年生110名と皆川校長先生以下、引率の先生、村関係職員ら10名の総勢120名。

一行は、新潟港を出発し、約18時間後の2日早朝に小樽港で下船、そして3台のバスに分乗して、小樽運河、大倉山シャンツエ、時計台、雪印乳業工場、羊ヶ丘などを見学の後、船旅の疲れも見せず元気には月形町に到着しました。

はな工房には津坂助役さんや鏡教育長さんら役場関係者



一行は、新潟港を出発し、約18時間後の2日早朝に小樽港で下船、そして3台のバスに分乗して、小樽運河、大倉山シャンツエ、時計台、雪印乳業工場、羊ヶ丘などを見学の後、船旅の疲れも見せず元気な月形町に到着しました。

はな工房には津坂助役さんや鏡教育長さんら役場関係者の方々より出迎えを受け、又歓迎会場となつた月形小学校では、当校の児童をはじめ、中和、札比内、昭栄、知来乙の全町5つの各小学校の校長先生や子供たちに暖かく迎えて頂きました。

午後2時半過ぎから始まつた歓迎の会、歓迎セレモニーでは、津坂助役さんや、月形小学校の船田美月さんから心暖まる歓迎のあいさつ、そして皆川校長先生、棚橋洋佑君

の答礼と続いた後、名刺交換が行われました。見知らぬ友達とのめぐりあいを心に秘め船中で想いを込めて書いた紹介者カードも、アツと言う間に無くなつた子供、残つた子供等様々で、緊張感もとれながまま交流会の幕が切つて落とされました。

円山展望台からは町並みの様子を眺望、雄大なる大自然の景観に驚かされました。その後、今回の交流会のメインであるスポーツ交流会に移り、会場は、宿泊施設の「はなわ房」に隣接した土間づくりの建物で、面積約2,000m²を有する全天候型の多目的アリーナで行われました。

スポーツ交流は、レクリエーションを主体としたもので、この頃には相互の町村の子供たちも大いに盛り上がり、そのひとつに拍手の数で、その数のグループを作るゲームでは、最初は数も3つ4つと少

しい交流会の幕を閉じました。
翌朝、鈴木町長さんらに見
送られ、来年は月潟村へ、との
来村を要請し別れを告げました。
一行は月形町を後にし、北
海道の大自然と人、そして文
化・産業にふれ、心豊かでた
くましく成長することの願い
を込め、北海道開拓村などを
見学後、4日に「ニユ一はま
なす」で帰途に着きました。
子供たちにとって、家族と
離れ、遠く見知らぬ北海道で
の4泊5日の旅は、交流以外
でも多くの貴重な体験を学ん
だことでしょう。

